

○山地から河口までの全体を俯瞰して捉え、関係部局が連携して効果的な対策を進める。

## 土砂・流木を捕捉する

流木捕捉機能の高い透過型砂防堰堤や流木捕捉工の整備



河川における捕捉施設の整備



## 土砂や流木等の影響を考慮し堤防等を強化する



水衝部等の河岸侵食



水衝部等における堤防強化のイメージ



土砂・流木の捕捉にも効果的なダム



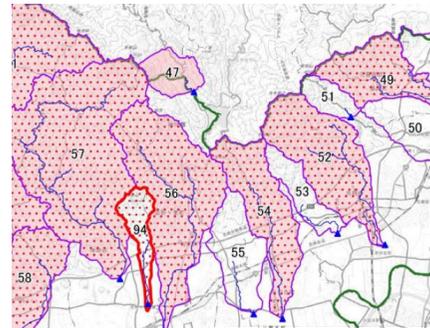
ダムへの進入路  
ストックヤード  
流木の早期撤去を図る施設の整備

治水上の弱部となり得る堤防等の強化など、河川管理施設の強化を実施

## 整備・復旧にあわせて環境の保全・創出を促進する

平常時から、河川や流域の環境を把握・共有するとともに、事業主体となる自治体等への技術的支援を行い、災害復旧事業等にあわせた環境の保全・創出を促す。

## 土砂・流木による被害が発生しやすい箇所を抽出する



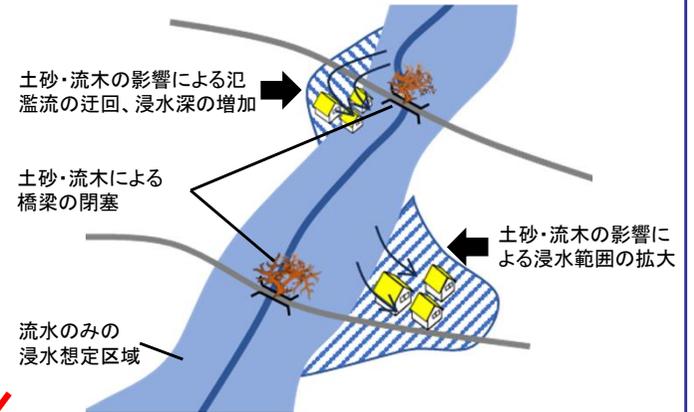
流域抽出のイメージ

- ▲ 勾配1/200の下流端
- 河道
- 土砂・洪水氾濫実績のある流域
- 発生ポテンシャルが高い流域

令和8年度までに全国の土砂・洪水氾濫のリスクの高い流域の抽出を行う。

## 住まい方の工夫、土地利用の見直しや避難に資する情報の提供を充実する

横断工作物での土砂、流木の流下阻害の影響や家屋倒壊、流失のリスクなど土砂・流木の影響を見込んだハザードマップの導入



## 危険の切迫度が伝わる情報を充実する

土石流発生感知装置（ワイヤーセンサー）の設置



観測したデータを集約し、住民が早期の避難に活用できるように公開



危機管理型水位計の設置



簡易型河川監視カメラの設置



## 災害時の映像等も活用して研究開発する

災害時の情報（映像等）を蓄積・活用して、被災メカニズムの分析、対策の検討を進める。